

令和7年10月31日

管理薬剤師 様

朝霞地区薬剤師会

会長 大八木 実

「地域医薬品情報共有システム」(11/6) 説明会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、薬剤師会では厚生労働省のアクションリストの予算化に伴い、株式会社ファルモ社の「医薬品情報共有クラウドサービス」を導入することになりました。

つきましては、以下の通り説明会を開催させていただきます。急なご案内で大変申し訳ございません。
お忙しいことと存じますが、ご参加の程よろしくお願いいたします。

日 時：11月6日（木）20：00～21：00（オンライン・下記UR・QR参照）

事業概要：この事業は全国の地域薬剤師会が実施される予定です。今後の地域連携強化加算や地域支援体制加算など影響が出る事業です。そこで当会では薬局がもつ情報を配信することで地域の医療機関、事業所、行政など連携することで患者に安心な薬物治療が提供できるためのシステム化を実施します。

システム説明：(株)ファルモ 内山嘉之 福岡康太郎 麻生琢磨（敬称略）

<本事業の背景>

限られた医療資源を有効活用する観点から、厚労省予算事業として標題の事業を進めていくこととなりました。このシステムを導入することで各薬局の負担を極力減らせ、かつ持続可能で有用な状態が維持できると薬剤師会は判断いたしました。※日薬が令和7年7月1日付けで発出しております「地域医薬品提供体制強化のためのアクションリスト」についての概要は下記リンクをご参照ください。

<https://www.nichiyaku.or.jp/yakuzaishi/activities/division/actionlist>

つきましては事業内容をご理解いただき各薬局様にシステム導入に向けての流れをご連絡させていただきます。多くの地域薬局にご参加いただくことで平時・緊急時共に有効性をより発揮できると考えます。

■ 医薬品情報共有システム説明会（こちらからご参加ください）

日時：11月6日（木曜日）・午後20:00～21:00



<https://meet.google.com/mog-mcse-hkx>

＜（株）ファルモ社の「地域医薬品情報共有クラウドサービス」とは＞

●システムについて

- ・調剤実績を自動で共有化、設定後はデータ更新などメンテナンスが不要

●他社システムとの違い

- ・現場業務への負担がない。調剤実績がリアルタイムで自動アップロードされる（他社は手動での入力）
- ・基本機能「月額使用料」無料

●システムの基本機能

- ・採用薬検索機能 : 医薬品を検索すると、調剤実績のある薬局が近隣より表示（在庫情報は非表示）
- ・デッドストック登録 : 薬局間でデッドストック譲渡を促進する機能（お取引は薬局間で実施）
- ・分譲依頼書 : 伝票を発行し薬局間の医薬品譲渡の証跡をサポート

●セキュリティ

- ・「クライアント証明書」を付し、閲覧PCに制限を掛けている。
- ・ファルモ社はI SMS・Pマークを取得

●ファルモ社サービスを既に導入済（日薬eお薬手帳3.0、監査システム EveryPick 等）は検索画面を設定のみ ↳ 参加意向後、ファルモ社にてその旨の確認メールを実施

●ファルモ社サービス未導入の薬局

- ↳ 説明会后、Google アンケートより同意利用申込書に書き込み、レセコン環境設定についてベンダーと調整を行い、ファルモ社からのマニュアル・動画にて設定（不明時は、ファルモ社が TEL にて支援）

●レセコンの NSIPS の改修費用

費用に関しては朝霞地区薬剤師会から助成金を考えております。

内容が決まり次第ご案内を差し上げます

※11月中に申し込んだ場合、来年1月頃に地域での運用を想定

地域住民のための体制を作るため、ぜひご参加くださいますようお願いいたします。

■システム導入参加・不参加アンケート

日時：11月6日（木曜日）から11月30日（日曜日）までに**必ず**回答をお願いします

- ・アンケートリンクは、説明会終了後に必ずご入力をお願い申し上げます。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfRHAoKtQ_ifdYG0s-vzZwX7GRXSn67_ZX0LnWfr4KHcES11Q/viewform



参加・不参加アンケートフォーム